

令和7年度 第53回宮崎県高等学校定時制通信制体育大会実施要項

- 1 主 旨 宮崎県高等学校教育活動の一環として、定時制通信制高等学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とスポーツ精神の高揚をはかり、働きながら学ぶ生徒の健全な心身の育成とともに定時制通信制生徒の相互の親睦を深めるものである。
- 2 名 称 第53回宮崎県高等学校定時制通信制体育大会
兼 全国高等学校定時制通信制体育大会予選会
- 3 主 催 宮崎県高等学校体育連盟、宮崎県教育委員会
- 4 後 援 宮崎日日新聞社
宮崎県高等学校定時制通信制教育振興会
宮崎県高等学校定時制通信制教育協議会
関係各機関
- 5 主 管 宮崎県高等学校体育連盟定通部
- 6 期 日 令和7年6月1日（日）
（軟式野球延期の場合は、8日・日曜日、雨天の場合は抽選）
- 7 会 場 （1）競技別開会式：各競技会場
（2）競技別閉会式：各競技会場
（3）競技別競技会場（各競技別要項に記載）
- 8 実施競技 （1）軟式野球競技 （宮崎大宮高校グラウンド・第2グラウンド）
（2）卓球競技 （宮崎工業高校多目的ホール）
（3）剣道競技 （宮崎大宮高校武道場）
（4）バスケットボール競技 （宮崎工業高校体育館）
（5）柔道競技 （宮崎大宮高校武道場）
（6）バレーボール競技 （宮崎東高校体育館）
（7）バドミントン競技 （宮崎大宮高校体育館）
※会場については、2月13日現在「予定」です。
- 9 参加資格 （1）宮崎県高等学校体育連盟に加盟している高等学校定時制通信制生徒であること。
（2）当該競技の申し込みを終えた有資格者であること。
（3）出場する生徒は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
（4）上記の条件に違反した場合、または高等学校生徒として品位の保てない場合等には出場停止させることがある。
（5）1人1競技とする。
（6）同一競技で全国定通体育大会に4回出場した生徒は県定通体育大会には出場できない。

- (7) 上位大会参加資格を得た場合、原則として必ず参加すること。
- (8) チーム編成は、同一学校にて課程別に編成する。ただし、バレーボール、バスケットボールにおいては、同一校異課程による合同チームによる編成を認める。
- (9) 同一競技において、同一選手の出場回数は4回までとする。ただし、3年制に在学する生徒は3回までとする。
- (10) 全国大会競技種目別参加資格規定「種目共通(3)①～⑦」に定められた者は、本大会においても参加を認めない。

- | | |
|--------------|---|
| 10 参加申込 | <ul style="list-style-type: none"> (1) 当該学校長の責任のもとに所定の様式により、<u>別紙に定める本連盟定通部競技別担当者宛に申し込む</u>ものとする。 (2) 問合せ先（大会申込先ではありません）
〒 880-0056 宮崎市神宮東1丁目2番地42号
県立宮崎東高等学校定時制夜間部内
「宮崎県高等学校体育連盟定通部事務局」徳永道郎 (3) 申込み締切 <u>競技別事務局宛に、公印押印済みの原本(PDF)を、ミライムで送付する。令和7年5月20日(火)必着。</u> |
| 11 参加料 | エントリー選手一人200円とする。マネージャー・公式記録員は除く。但し、非加盟校生徒が参加する場合は一人1,500円とする。 |
| 12 競技規則 | 各競技規則による。 |
| 13 表彰 | 競技別に団体2位・個人3位までとする。 |
| 14 組合せ
抽選 | 競技別競技要項により、専門委員会で決定する。 |
| 15 備考 | <ul style="list-style-type: none"> (1) 競技別開会式は各競技会場にて行われるので15分前までに集合しておくこと。 (2) 各競技の服装は、指定のものを遵守すること。 (3) 競技中の疾病・傷害等の手だては主催者側で行うが、その後は独立行政法人日本スポーツ振興センターの規定に基づき、各学校において処置すること。 (4) 出場チームは、必ず引率責任者によって引率され、引率者は選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。医薬品、応急手当、テーピングテープ等は、各チームで準備すること。 (5) 参加者は健康保険証を持参すること。 (6) その他細部については、専門委員会で決定する。 (7) 選手一人200円の大会参加費を徴収する。 (8) 全国定通体育大会の出場権を得た団体・個人が辞退を申し出た場合、各競技において、繰り上げ出場を認めることができる。 |